

# 今後の親水施設整備について

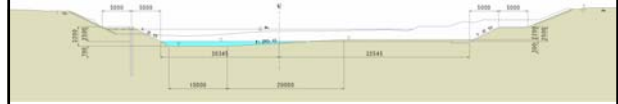
平成20年10月18日  
福井県土木部河川課

## ◇みお筋（流路）の設置

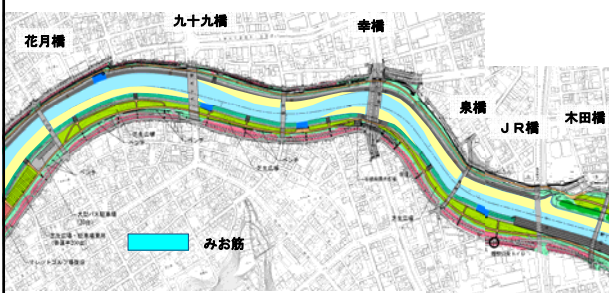
みお筋を設け、流量の少ないときでも水深を確保した



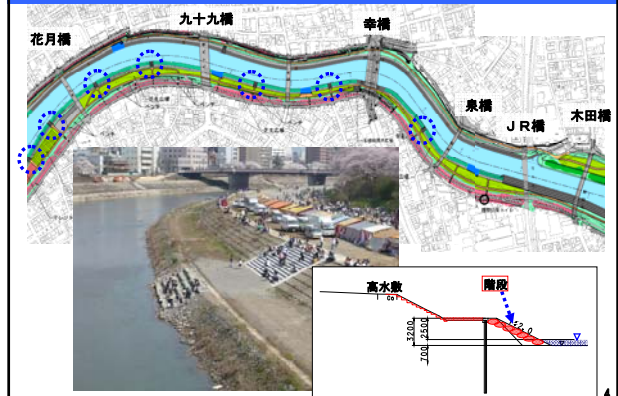
【 みお筋断面図 】



## ◇みお筋（流路）の設置



## ◇親水階段の整備（整備中）



## ◇緩傾斜による低水護岸整備

川砂利を利用した緩傾斜護岸とし、親水性と多自然化を図った



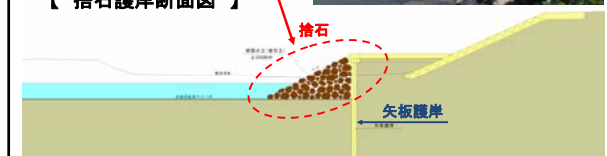
【 緩傾斜覆土型護岸 】

## ◇水際への多孔質な護岸整備

水際に捨石を設置し、生物がすみやすい環境への配慮を行った



【 捨石護岸断面図 】



### ◇湿地帯の復元（整備中）

湿地帯の区間では、『タコノアシ』が生息。北陸三県では足羽川だけでしか生息が確認されていない国指定の絶滅危惧種。

人の手の入らない自然な状態を保全していく

湿地帯(平成20年9月)

タコノアシ

### ◇弯曲を利用したワンドの整備（整備中）

流水域  
止水域

ワンド(平成20年9月)

流れの緩やかな場所を作り、魚や昆虫のすみかとなる生息環境を造る。これを利用した自然観察会等が行えるよう配慮した整備を行う。

標準断面図

### ◇工事用道路の有効活用

工事用道路を残し、ジョギングやサイクリングができる遊歩道として活用する

工事用道路の遊歩道利用

【 遊歩道の状況 】

### ◇河川敷を渡る飛び石等の整備

飛び石や滑り橋等を整備し河川敷を渡ることができるように整備する

### ◇河川空間利活用のための方策

高水敷をつなぐルート整備  
荒川合流点に橋梁を設置して、遊歩道の連続性を確保する

JR橋  
木田橋  
荒川  
足羽川

### ◇遊歩道の両側への蓄光タイプの距離標整備

(蓄光材の一例)  
距離標の一部に、日光を蓄積して発光するタイプを設置し、夜間の安全性にも配慮する。

※実際の発光状態は異なります。

◇カーリングやスケートボード等での利用  
(駐車スペース等の有効利用案)

日野川

大瀬橋  
水越橋  
新明里橋  
花月橋  
九十九橋  
板垣橋  
幸橋  
泉橋  
木田橋  
荒川  
板垣橋  
足羽大橋

【花月橋から下流を望む】

【カーリングのイメージ】

【スケートボードのイメージ】

【板垣橋から下流を望む】

◇グラウンドゴルフ等での利用  
(芝生広場の利用案)

日野川

大瀬橋  
水越橋  
新明里橋  
花月橋  
九十九橋  
板垣橋  
幸橋  
泉橋  
木田橋  
荒川  
板垣橋  
足羽大橋

【5.6Kから下流を望む】

【芝生広場】

【グラウンドゴルフのイメージ】

遊歩道

◇河川を紹介するパンフレット等の発行

川への思い

かわらばん

九瀬電川水系情報誌『かわらばん』  
(NPO)ドラゴンリバー編集

◇足羽川に関する情報を住民に提供する

地域の故老による  
「川の語り部」等

◇イベント等での利用促進

情報の提供による利用促進

◇美化活動や草刈り等の維持管理

良好な河川環境を維持していくためには、行政だけの対応では不可能であり、広く市民の参加が必要



## ◇木製堰による水面創出について

木製堰を継続的に設置していくためには、関係者のコンセンサスが必要



### —木製堰の課題—

- ・堰や堰の生み出す水面を利活用する方策の提案
- ・維持管理などに対する関係者の参加意識
- ・堰の設置や撤去に伴う負担の軽減策
- ・安全性の確保や環境への影響軽減



19

## ◇ 地域住民と行政との継続的な意見交換



意見交換を行う  
機会の継続

20